



2017年度 神戸 YWCA  
**事業計画書**

**神戸YWCA**

## 第 32 回日本 YWCA 全国会員総会決議

### 1. 主題

平和を実現する人々は幸いである

—マタイによる福音書 5 章 9 節—

### 2. 日本 YWCA のビジョン

地域で女性達が主体的に活動することを通して  
以下の社会をめざします。

- (1) 平和憲法が生かされ、核も暴力もない社会
- (2) 女性と子どもの尊厳を守る社会
- (3) 若い女性がリーダーシップを発揮する社会
- (4) 多世代・多文化で多様な背景を持つ人びとを  
尊重する社会

## 神戸 YWCA ビジョン

一人ひとりが大切にされる社会

## 神戸 YWCA 2017 年度活動目標

共に社会を変える一歩を踏み出す

# 2017年度 神戸YWCA事業・活動計画

## I 平和・人権事業

### ■平和活動部

#### 【活動方針・活動目標】

- ・非核・非暴力の平和な社会を求める。
- ・若い人、関心のない人たちにも参加してもらえるようなプログラムを進める。
- ・平和憲法を守る活動を継続する。

#### 【活動計画】

##### ①平和集会

目的：活動方針・目標を具体的に進めるための集会を開く。

内容：憲法について、若い人や関心のない人たちにも参加してもらえるような内容

対象者：一般

実施日時：5月の土曜日（予定）

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：神戸YWCA本館

##### ②憲法出前プログラム

目的：憲法について考えたことのない人たちに、憲法や立憲主義について考えてもらう機会を提供する。

内容：・明日の自由を守る若手弁護士の会作成「王様を縛る法～憲法のはじまり～」(紙芝居)を紹介し、立憲主義を知る。

・現行憲法と自民党改正草案を比較検討し、自分たちの暮らしへの影響を考える。

対象者：若い世代（高校生・大学生～社会人）

実施日時：出前先と調整のうえ適宜

実施頻度（回数）：3～4回／年

実施場所：出前先

##### ③どうなってるの、今の日本!?

目的：「今の日本」について共に考え、自分のことばで意見を述べることを目指す。

内容：時事トピックを取り上げて知識を深め、意見交換する。

対象者：一般

実施日時：未定

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：神戸YWCA本館

### ■現代史勉強会いもづる

#### 【活動方針・活動目標】

- ・定期的に学習会を開き、活動の場を維持する。
- ・日本の近現代史を自分たちの手で学び、発信していく。

#### 【活動計画】

##### ①近現代史学習会

目的：過去の戦争体制に追従するような状況を再びつくりたくないためにも、自分たちで過去の歴史を学び、その成果を発信する。

内容：読書会（テキスト候補：半藤一利「昭和史」など）

対象者：メンバー、神戸YWCA会員（発表会を行なう場合は一般向け）

実施日時：未定

実施頻度（回数）：毎月1回もしくは隔月1回

実施場所：神戸YWCA本館

### ■ピース・ブリッジ (Peace Bridge)

#### 【活動方針・活動目標】

- ・他団体、グループと橋を築き、協力して平和構築活動を進める。
- ・講演会や学習会などを行ない、学び合う。

## 【活動計画】

### ①講演会

目的：社会の様々な問題を知り、共に考える。

内容：講師による講演と参加者との話し合い

対象者：一般

実施日時：2017年10月頃

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：未定

備考：他団体・グループと共催

### ②学習会

目的：互いに学び合う。

内容：社会問題について学び語り合い、問題解決の糸口を探る。

対象者：メンバー、一般

実施日時：2017年7月頃

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：未定

備考：他団体やグループと協力

### ③シンポジウム

目的：話を聞き、語り合い、学び合う。

内容：パネリストの問題提起と参加者との話し合い

対象者：一般

実施日時：2018年2月頃

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：未定

備考：他団体やグループと共催

## ■被災者支援プロジェクト

### 【活動方針・活動目標】

東日本大震災および原発事故から6年が経過したこと、また福島から離れている神戸YWCAがどのような活動ができるのかを引き続き模索検討する。「一人ひとりが大切にされる社会」を、被災者の方々と繋がるかたちで実現していきたい。福島、いわきなど神戸YWCAが初めて関わった被災者、被災地の訪問も実現したい。

セカンドハウス・プログラムは、日本YWCAのcom7300の活動方針に沿って今年度も継続実施する。

### 【活動計画】

#### ①セカンドハウス・プログラム

目的：放射能被災下に生活する家族の一時保養

内容：・日本YWCAとの協働事業（神戸を含めて全国に3つのセカンドハウスがある）

・神戸YWCA関係者から提供を受けた家屋を一定期間利用していただく。

（交通費の一部を支援すると共に、水道光熱費や家賃は無料）

・利用家族との交流を通して、福島の現状を学ぶ。

対象者：福島県をはじめ近隣県の放射能被災下に生活する家族や単身女性

実施頻度（回数）：申し込みあり次第、随時

実施場所：兵庫県明石市

#### ②福島とつながる取り組み

目的：・放射能被災下の現状は刻々と変化しており、その問題の側面も多岐にわたるため、福島の現状を継続的に学ぶ。

・この学びを通して、真に求められている活動づくりへつなげる。

内容：・様々な分野で福島とかかわる方々を迎えての勉強会の実施

・福島訪問ツアー

対象者：メンバーおよび会員、一般

## ■国際相互支援部

### 【活動方針・活動目標】

・勉強会、他団体のプログラムなどに参加し、難民問題について学ぶ。

- ・地域社会や世界で起きている事柄に着目し、私たちが出来ることを考え、具体的な活動につながるよう検討する。
- ・地域の在住外国人に寄り添い、彼らのエンパワーにつながるTTWを実施する。
- ・世界のYWCAからの要請（緊急支援など）に応える。

#### 【活動計画】

##### ① Taste the World～世界を味わおう～（TTW）

目的：地域在住の外国人のエンパワー

内容：食を通して、テーマとなる国、民族、文化を知る機会を持ち、外部へ発信する。

対象者：一般

実施頻度（回数）：1回／年（2018年1月～3月の間に）

実施場所：神戸YWCA本館

##### ② 難民に関する勉強会

目的：難民問題について理解を深める。

内容：①ロヒンギャ難民について学ぶ。

②映画など視聴

対象者：メンバー

実施頻度（回数）：2～3回／年（2017年5月～12月の間に）

実施場所：神戸YWCA本館

## ■ IWA（International Women's Assistance）

#### 【活動方針・活動目標】

様々な事情により現在の活動を継続するのが困難になった。2017年度の活動を休止してプログラム、内容などすべてを見直したい。

## ■ 地域福祉部

#### 【活動方針・活動目標】

- ・分室全体を地域に開かれた地域交流スペースとして活用する。
- ・情報発信誌「わいわい通信」を年1回発行とする。
- ・分室ボランティアの親睦と交流のために、「互苦労さん会」を行なう。

#### 【活動計画】

##### ① 地域交流スペースの活用

目的：・分室の目的、情報発信のあり方（パンフやHP、掲示板）、維持管理の安定的経営（料金値上げ、参加費計上など）等を含めた中期計画に沿って、実施していく。

・各グループの課題、解決、協働をすすめる。

内容：・木曜カフェ

・リサイクルショップくるくる

・他団体との連携、販売など

##### ② わいわい通信

目的：地域福祉活動を内外に広く発信する。

内容：わいわい通信（ニュースレター）の企画、編集、発行

対象者：支援者、会員、他団体の方々

発行頻度：1回／年

##### ③ 互苦労さん会

目的：分室で活動するボランティアの、各グループ活動を超えての親睦・交流

内容：昼食感謝会

対象者：分室で活動するすべてのボランティア

実施日時：忘年会や新年会の時期

実施頻度（回数）：1回／年

## ■ わいわいランチ

#### 【活動方針・活動目標】

昼食の配食サービスを行なうことで、ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる方、障がいをもつ方が、住み慣れた地域でこれまでの暮らしを続けていけるように食生活面から支える。

## 【活動計画】

### ①わいわいランチ

目的：昼食の配食サービスを行なう事で、ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる方、障がい者の方が住み慣れた地域で、これまでの暮らしを続けていけるように食生活面から支える。

内容：・調理、お弁当づめ、昼食の配達サービス、片づけ、翌日の準備  
・他活動へのお弁当の提供

対象者：・一人暮らしの高齢者やそれに準じる方、障がいをもつ方、病後などで食事作りに困難のある方  
・東は都賀川から西は生田川の間に在住の方

実施日時：月曜日～金曜日（9:00～14:00）土・日・祝日は休み

実施場所：神戸YWCA分室

### ②ランチ・ミーティング

目的：1年間の活動を円滑に進めるための共通認識を図る。

内容：年間計画、活動内容、ボランティアと職員の配置などの確認、改善点の協議など。

対象者：ランチ・ボランティア全員、職員

実施日時：活動終了後、各曜日ごとに1.5時間程度

実施頻度（回数）：1～2回/年（2017年4月～6月くらいの間に）

実施場所：神戸YWCA分室

### ③調理者ミーティング

目的：調理担当者の活動を円滑に進めるための話し合いをする。

内容：調理担当者の活動範囲、材料仕入れ先の拡充、配膳担当との棲み分け等の確認、改善点などの協議

対象者：調理担当者全員、グループリーダー、職員

実施日時：活動終了後、1.5時間ほど

実施頻度（回数）：1回以上/年（2017年4月～7月の間に）

実施場所：神戸YWCA分室

## ■わいわいダイルーム

### 【活動方針・活動目標】

- ・外出の機会が少ない高齢者の方々（同居、独居を問わず）を対象に、仲間づくり、生きがいをづくり、健康づくりを考えたデイサービスプログラムを実施する。また専門職による介護予防の視点に立ったプログラムを通し、健康や本人のもつ能力の維持・向上に努める。
- ・2017年度は新制度「地域拠点型一般介護予防事業」の一年目となる。過渡期でもあり、情報収集を継続すると共に、中長期を見据えて今後のプログラムのあり方を検討する。

### 【活動計画】

#### ①わいわいダイルーム

目的：高齢者の方々を対象に、仲間づくり、生きがいをづくり、健康づくりを考えたデイサービスプログラムを実施する。

内容：午前中、お茶を囲みながらの談話およびストレッチ体操、頭の体操、季節の歌を実施。昼食後、午後はクラフト、小物などの物づくり、理科実験などの体験プログラム、外部講師を招聘しての書道や俳画などのプログラム等を実施。プログラム後にはお茶と茶菓をいただく。

対象者：外出の機会が少ない高齢者の方

実施日時：毎週火曜日（10:00～15:00）

実施場所：神戸YWCA分室

## ■わいわい亭

### 【活動方針・活動目標】

在宅生活を送る高齢者に、栄養ある食事と楽しく過ごせる居場所を提供し、住み慣れた地域で豊かな暮らしを長く続けられるようにサポートする。

### 【活動計画】

#### ①わいわい亭（食事会）

目的：手作りの昼食を共に食べることで、外出の機会が生まれ、生活のリズムを作る。

内容：昼食会、参加者同志やボランティアとの交流、食後の合唱（月1回）

対象者：高齢者

実施日時：毎月第2、4水曜日（11:00～13:30）\*ただし8月、12月は月1回

実施場所：神戸YWCA分室

## ②わいわい亭（歌の会）

目的：音楽を聴き歌うことで、心身の健康を向上させる。

内容：ピアノ伴奏で、さまざまな新旧の曲を歌う。

対象者：歌うことに興味がある人

実施日時：毎月第3木曜日（14:00～15:00）\*但し8月、12月、3月は休会

実施場所：神戸YWCA分室

## ■弓の木歌の集い

### 【活動方針・活動目標】

弓木南市営住宅の高齢者の集い「むつみの会」からの依頼により、歌を通してメンバーの親睦と生活の活性化を図ることを目的とする。

### 【活動計画】

#### ①弓の木歌の集い

目的：高齢者の活性化と親睦

内容：キーボードの伴奏に従い、共に歌い語り合う。

対象者：弓木南市営住宅に居住する高齢者

実施日時：毎月第3木曜日（14:00～16:00）

実施場所：弓木南市営住宅

## ■ちやいやあらんど

### 【活動方針・活動目標】

子育て中の家族支援、特に就学前の子どもを持つ母親の仲間作り、リラックスできる場所づくりを支援する。

- ・参加者と共に親と子どもが楽しく集える場を創る。
- ・地域や社会を知り、つながるちやいやあらんどとする。
- ・分室での異世代間交流を楽しむ。

### 【活動計画】

#### ちやいやあらんど（通常オープン）

目的：・子育て中の家族支援、とくに就学前の子どもを持つ母親の仲間作り

- ・リラックスできる場所としてオープン
- ・親と子どもが楽しく集える場
- ・子育てについての情報交換

内容：・親子が自由に過ごす。

- ・希望によりプログラムを企画する。  
作ろう会など（年数回）、絵本を読む（月1回程度）、音楽に親しむ（随時）
- ・ママの日本語とのコラボ

対象者：参加者

実施日時：基本は毎月第1、第3水曜日（11:00～15:00）\*但し曜日変更、開催日変更あり。

実施場所：神戸YWCA分室

#### ②ハロウィン（秋の行事）

目的：・親子でハロウィンを楽しむ。

- ・地域の人たちとの出会いや会話を楽しむ。

内容：・仮装してお菓子刈りに出かける。

- ・分室を飾りパーティーを行なう。

対象者：メンバー、メンバーの友人家族など

実施日時：10月28日前後

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：神戸YWCA分室及び近隣

#### ③季節を楽しむ / お出かけを楽しむ

目的：・（参加する子どもたちの年齢があがってきたため）季節やお出かけ行事を楽しむ。

- ・ちやいやあのメンバーを増やす。

内容：お出かけプログラムを楽しむ。

- ・春のお出かけ（布引ハーブ園でゴンドラに乗ろう）
- ・夏休みを楽しむ（王子プールに泳ぎに行こう）
- ・季節を楽しむ。

- ・分室でクリスマスを楽しむ。
- ・バザーやフェスへの協力

対象者：メンバー、メンバー友人家族など

実施日時：4月、8月、12月、その他

実施頻度（回数）：各1回/年

実施場所：布引ハーブ園、王子プール、その他

#### ④セミナーや勉強会

目的：地域の情報を知り、地域とつながる。

内容：お医者さんの話を聞く（健康や病気の話：歯科・婦人科など）

入学準備のための取り組み（地域の幼稚園・小学校の情報と準備）

対象者：参加者・参加者の友人・知人などに広報

実施頻度（回数）：数回/年

実施場所：神戸YWCA分室、その他

備考：学びたいことを知る。

## ■夜回り準備会

### 【活動方針・活動目標】

昨年度に引き続き、夜回り活動そのものの継続が大きな活動目標である。参加メンバーそれぞれの生活事情の変化にもよるところが大きい、それぞれの働き方や生活の事情そのものが貧困問題に直結していると感じられることもある。夜回りから、野宿・貧困の問題が起こる背景を考えたり、それが自分たちとどうつながっているか、社会全体を考えられるような取り組みをしていきたい。夜回りをすることで見聞きしたり考えたりしたことを、例年のように報告書などの形で社会に発信することもできればと考えている。

### 【活動計画】

#### ①夜回り

目的：野宿している人の支援

内容：野宿している人を訪問し、話を聞き、福祉や医療などの希望があればそれを受けられるよう手伝う。

対象者：野宿している人

実施日時：毎月第2、第4土曜日

実施頻度（回数）：年24回

実施場所：灘区・東灘区

#### ②病院訪問

目的：治療の継続と、退院後の生活を応援する。

内容：対象者の入院する病院を訪問し、話を聞く。必要があれば住居探しや役所とのやりとりなどのお手伝いをする。

対象者：入院中の人（退院後の住まいや、生活保護について困っている人。）

実施日時：毎週木曜日の午後

実施頻度（回数）：1回/週

#### ③神戸越年・越冬への参加

目的：閉庁期間の支援（炊き出し、各種相談、交流の場など）

内容：炊き出し、生活相談、法律相談、追悼、娯楽の場への参加、手伝い

対象者：生活に困窮している人、特に住まいのない人

実施日時：越年時期（年末年始の役所の閉庁期間とその前後）

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：東遊園地

備考：神戸YWCAは越年期間の内1日の炊き出しを担当

## ■声の奉仕

### 【活動方針・活動目標】

- ・視覚障がい者のための朗読奉仕活動を行なう。
- ・技術向上のため月2回講師による朗読の学習、指導を受け、所属している日本赤十字社兵庫県支部声の図書赤十字奉仕団（以下「日赤声奉仕団」）を通じ、各種図書の録音・編集・デジタル化などしたものをリスナーに発送する。

### 【活動計画】

#### ①例会



- 目的：視覚障がい者のための朗読奉仕活動  
 内容：日赤声奉仕団からの連絡等、「花時計」「つちのこ」の企画・編集会議、朗読学習  
 対象者：メンバー  
 実施日時：毎月第2、第4火曜日\*ただし8月を除く  
 実施頻度（回数）：年20回程度  
 実施場所：神戸YWCA本館
- ②声の情報誌「花時計」の企画/製作  
 目的：視覚障がい者のための朗読奉仕活動  
 内容：約60分のデイジーCDの企画、録音、編集、校正など  
 対象者：メンバー  
 実施頻度（回数）：年2回（各6～10回）  
 実施場所：神戸YWCA本館、日赤兵庫県支部  
 備考：録音校正などは、各自宅、神戸YWCA、日赤などで適宜行なう。
- ③声の情報誌「つちのこ」の企画/製作  
 目的：視覚障がい者のための朗読奉仕活動  
 内容：春号、秋号のデイジーCDの企画、録音、編集、校正など  
 対象者：メンバー  
 実施頻度（回数）：年2回（各6～10回）  
 実施場所：神戸YWCA本館、日赤兵庫県支部  
 備考：録音校正などは、各自宅、神戸YWCA、日赤などで適宜行なう。
- ④「PHP」担当箇所の録音  
 目的：視覚障がい者のための朗読奉仕活動  
 内容：月刊誌「PHP」の担当箇所の録音  
 対象者：メンバー  
 実施頻度（回数）：年12回  
 実施場所：日赤兵庫県支部  
 備考：録音校正などは、各自宅、日赤などで適宜行なう。
- ⑤「PHP」の全編編集（デイジー化）  
 目的：視覚障がい者のための朗読奉仕活動  
 内容：日赤声奉仕団の各グループが録音したものを編集  
 対象者：メンバー  
 実施頻度（回数）：年2回（各1～2回程度）  
 実施場所：日赤兵庫県支部
- ⑥リスナーとの交流会（日赤声奉仕団行事）  
 目的：朗読録音のリスナーと団員との交流、親睦を図る。  
 内容：毎年実施の交流会に向けての、企画・準備など  
 対象者：メンバー  
 実施日時：交流会（2017年11月23日）  
 準備期間：準備会は4月から当日まで約10数回  
 実施場所：日赤兵庫県支部
- ⑦（小中学校）学校講習（日赤兵庫県支部行事）  
 目的：小中学生への啓発活動  
 内容：小中学校へ出向いて、点字や視覚障がい者へのサポート方法を指導  
 対象者：（日赤声奉仕団）点字班などのメンバー  
 実施頻度（回数）：随時  
 実施場所：各小中学校
- ⑧日赤声奉仕団の各種会議（運営委員会、朗読勉強会、デイジー班・朗読音訳を見直す会・点字班・単行図書検討会の各例会など）  
 目的：（日赤声奉仕団の目的）赤十字の博愛人道の理念（精神）に基づき、視覚障がい者に対する録音制作等の奉仕及びボランティア間の連帯・親睦を深め、視覚障がい者への福祉増進に寄与する。  
 内容：日赤声奉仕団の活動等に関する会議、朗読勉強会  
 対象者：メンバー  
 実施期間：1～2ヶ月に1回程度  
 実施頻度（回数）：延べ年30回程度  
 実施場所：日赤兵庫県支部

## ■カフェもぐもぐ

### 【活動方針・活動目標】

- ・コミュニティカフェオープンを目指し、少しずつ準備を始める。
- ・当事者の声を聴きながら活動を進めていく。
- ・若年性認知症についての啓発活動を行なう。
- ・仲間を増やす。

### 【活動計画】

#### ①カフェもぐもぐ

- 目的：・若年性認知症の人や家族、仲間たちがほっとしてつながる場となる。  
・若年性認知症の人が集い、生きがいを持って働く事ができる場をつくる。

内容：（午前）カフェでのカレー作りと昼食  
（午後）交流の時、グッズ制作など

対象者：若年性認知症の人とその仲間

実施日時：毎月第1土曜日（10:30～15:00）

実施場所：神戸YWCA分室

#### ②研修（講演会・サポーター養成講座）・映画など

目的：若年性認知症についての学び

内容：①講演会など（未定）

②映画会上映（未定）

対象者：若年性認知症の人、家族、関心のある人など

実施日時：未定

実施頻度（回数）：研修1回、映画1回

実施場所：未定

## ■神戸YWCAまごの手

### <居宅介護支援事業>

#### 【事業方針・事業目標】

誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して活動する。高齢になっても障がいがあっても地域で自分らしく自立した生活ができるよう自立支援に向けたケアマネジメントをする。

- ・資質向上に努め、介護、医療、多職種と連携する。
- ・神戸YWCAの地域活動や、あんしんすこやかセンターと連携する。

#### 【事業計画】

職員のスキルアップのために研修を充実し、更新研修、主任ケアマネ研修、予防給付ケアマネジメント従事者研修、虐待、成年後見等の研修にも積極的に参加する。

- ・ケアマネジャー連絡会、地域ケア会議に出席する。
- ・医療と連携を取り、チームで活動する。
- ・新しい総合事業の情報を収集し対応していく。

### <訪問介護事業>

#### 【活動方針・活動目標】

誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して活動する。高齢になっても障がいがあっても自分らしく自立した生活ができるように、生活支援サービス、介護サービス、障がいサービス、産後ヘルプサービス、ほっとヘルプ（認知症ケア見守り）サービス等で支援していく。

- ・質の高いサービスを提供できるよう職員の質の向上に努める。
- ・介護支援専門員との連携を密に多職種との連携にも努める。

#### 【事業計画】

- ・職員・登録ヘルパーのスキルアップのために研修を充実し積極的に参加する。
- ・登録ヘルパー研修は毎月行ない、事例検討会を充実させる。少なくとも年2回は出席。
- ・登録ヘルパー、職員に若き人材を確保する。
- ・2017年度の地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の移行に向け情報を集め検討する。
- ・ホスピスケア、認知症ケア、介護技術の研修を地域福祉コースと連携して行ない、スキルアップに努める。
- ・職員のキャリアパス（人材養成システム）を整備し、活用する。

## ■神戸YWCA保育園

### 【活動方針・活動目標】

総合的な視点を持ちながら、女性の自立と成長をサポートするとともに、一人ひとりの子どもの健やかな成長と幸せを実現する。

### 【事業計画】

所在地：神戸YWCA会館1階

保育理念：キリスト教精神のもとに、一人ひとりの身体と心に寄り添い、いのちを大切に保育を目指す。

保育方針：・少人数で家庭的な環境で個性を大切にしつつ、生活習慣の基礎を身につける。

- ・温かいふれあいや遊びを通して、豊かな情操を養う。
- ・人との関わりや絆（愛・信頼）の基礎を培う。

保育内容：・年齢、月齢にとらわれず、個々の子どもの成長に合わせた保育を行なう。  
・散歩や近所の公園で、楽しみながらできる遊びでしなやかな体をつくる。  
・強い刺激ではなく優しい語りや歌、繰り返し読む絵本を大切にする。  
・季節感、自然を取り入れたあそびで心を動かす体験を重ねる。

開所日時：月曜日～土曜日（週6日）標準時間 7:30～18:30（延長保育あり）

短時間 8:30～16:30

利用者：生後6ヶ月～3歳児未満児

定員：12人（ただし、変動する場合あり）

\*一時保育あり。定員に満ちていない、欠席者がいる等の場合は受け入れる。

職員体制：園長（常勤1）、保育士（常勤3、パート6）、管理栄養士（パート1、調理員（パート2）

職員会議（1回/月）で子どもの共通理解と実技研修を行なう。年齢、立場を超えた意見交換を実践する。

## IV 生涯学習・人材育成事業

### ■愛農人倶楽部

#### 【活動方針・活動目標】

- ・メンバー募集とビジター参加者を募集
- ・畑と、プラスαの倶楽部の活性化

#### 【活動計画】

##### ①農作業体験（定例会）

目的：農作業体験を通じて野菜の成長、収穫、食べる、参加者との交流、地域の方との交流を楽しむ。

内容：じゃがいも追肥（4月）、夏野菜種まき（5月）、じゃがいも収穫、さつまいも植付け（6月）、夏野菜の世話（7月）、雑草刈り（8月）、大根種まき、白菜苗植付け（9月）、さつまいも収穫、大根間引き（10月）、玉葱植付け、豆類種まき、大根追肥（11月）、大根収穫（12月）、新年会、大根収穫（1月）、玉ねぎ追肥（2月）、じゃが芋植付け（3月）

対象者：大人、子ども

実施頻度（回数）：15回/年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

##### ②収穫祭

目的：みんなで収穫し、料理で食べる楽しみを満喫し、参加者や地域の方々との交流を楽しむ。

内容：野菜収穫と料理作り

対象者：大人、子ども

実施日時：夏（2017年6月あるいは7月）、秋（10月）、冬（12月）

実施頻度（回数）：3回/年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

##### ③農園もちつき大会

目的：農作業体験と地域の人との交流

内容：大根収穫ともちつき体験

対象者：大人、子ども

実施日時：2017年11月

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

## ■アフタヌーン・ティー

2017年度については未定

## ■文学講座

### 【活動方針・活動目標】

- ・文学、評論、思想などを先人の著書から学ぶ。
- ・「枕草子」を完結まで読む。

### 【活動計画】

#### ①文学講座

目的：文学、評論、思想などを先人の著書から学ぶ。

内容：「枕草子」を読む。

対象者：会員および来会者

実施日時：毎月第3火曜日 13:30～ \* 8月を除く毎月

実施頻度（回数）：11回/年

実施場所：神戸YWCA本館

## ■マザースカレッジ企画会

### 【活動方針・活動目標】

- ・よりよく生きるために、子ども、おとな、本との出会いの中で、「ことばの力、生きる糧、人が育つ」をキーワードに、研究会、講演会を実施する。
- ・それぞれの地域で貢献できる質の高いストーリーテラーの養成を目指す。

### 【活動計画】

#### ①ストーリーテリング研究会

目的：ストーリーテラーとしての資質向上を目指して、それぞれが活動の場で学習したことを生かす。

内容：・テキスト「児童文学論」の学習、テキストの中から選択した児童文学作品の感想や意見を交換して、より知識を深める。

・ストーリーテリングの実践、講評

対象者：図書館、幼稚園、保育所、児童館、小学校のおはなしボランティア

実施日時：5、6、9、10、11、1、2月の第4金曜日 10:00～13:00

実施頻度（回数）：7回/年

実施場所：神戸市青少年会館

#### ②神戸真生塾

目的：絵本、おはなしを通して子どもたちと喜び、楽しみを分かち合う。

内容：絵本を読み、お話を語る。

対象者：4、5、6歳の子どもと先生

実施日時：毎月第3日曜日（8、12月を除く）13:30～14:30

実施頻度（回数）：10回/年

実施場所：神戸真生塾

#### ③ストーリーテラー養成入門講座

実施日時など未定

## ■わいわい科学クラブ

### 【活動方針・活動目標】

- ・子どもたちの科学する心、考える力、自然への豊かな目を育てる。
- ・子どもたちの主体性、リーダーシップを育成する。
- ・毎月1回土曜日に各75～90分の2部制などの「科学クラブ」を開催し、子どもたち一人ひとりが、身近な題材で実験をしたり、もの作りを体験したりするのを楽しく取り組めるようにサポートする。

### 【活動計画】

#### ①わいわい科学クラブ ふしぎワールドⅡ

目的：子どもたちが身近なふしぎを実験や工作として体験し、楽しむ。

内容：身近な科学的事象をテーマにした実験や工作活動

対象者：小学1～6年生

実施日時：毎月どこかの土曜日の1日（午前と午後の2部制など）

実施期間：2017年5月～2018年2月

実施頻度（回数）：10回/年

実施場所：神戸YWCA本館、分室オープンスペースと待合スペース

## ②わいわいダイルーム出前科学クラブ

目的：神戸YWCAわいわいダイルームの午後プログラムのひとつとして実施する。

内容：身近な科学的事象をテーマにした実験や工作活動

対象者：ダイルームの利用者とお世話するボランティア

実施日時：火曜日午後の半日

実施頻度（回数）：4～5回/年

実施場所：神戸YWCA分室

## 神戸YWCA学院

### ■日本語コース

#### 【活動方針・活動目標】

「安心して地域で暮らせる」ための日本語教育を行なう。

#### 【事業計画】

##### (1) レギュラーコース

目的：・短期集中型で日本語を総合的に学びたい学習者を対象にした1日3時間、週5日または週3日のクラス。

・日本で生活している、または生活する予定がある学習者を対象に、すぐに使える実用的な日本語のレッスンを行なう。

・日本語の構造、聞く、話す、書く、読むを総合的に学習することで、実用的で正しい日本語を身につけることを目指す。

内容：文法、会話、発音、文字、等

対象者：初級～中級

実施期間：・3学期制、12週/期

・5回/週（初級クラス）、3日/週（中級クラス）。各日3時間

実施場所：神戸YWCA本館

備考：1期：4月10日（月）～7月7日（金）※但し5月1日（月）～5月5日（金）休み

2期：9月4日（月）～11月24日（金）

3期：12月4日（月）～3月9日（金）※但し12月25日（月）～1月8日（月）冬期休暇

##### (2) プライベートレッスン

目的：学習者が学びたい内容を学習者に合ったレベルとペースで学ぶ。

内容：受講生の希望に沿う。

対象者：個別レッスン希望者、ビジネス日本語の勉強の希望者等

実施期間：10回/1クール、各日90分

実施頻度（回数）：随時

実施場所：神戸YWCA本館

備考：セミプライベートレッスン（2人～4人）あり

派遣プライベートは派遣手数料1000円/回で対応する。

##### (3) 兵庫県高等技術専門学校 委託訓練事業

「定住外国人向け日本語・就業力スキルアップコース」（予定）

目的：正式な日本語教育を受ける機会がなかった外国人（日本国籍含む）生活者が将来自立した生活を営めるよう、日本語と基礎的なビジネススキルのレベルアップを図る。

内容：就職に必要な正確な基礎日本語、面接時の日本語、ビジネスマナー、基礎的なITスキル、職場見学、職業人講話等（予定）

対象者：初心者向け（予定）

実施日時：2017年9月下旬～12月下旬（予定）

実施期間：3ヶ月（予定）、5日/週、各日9:30～16:10（50分×6コマ）（予定）

実施場所：神戸YWCA本館

備考：受講者申込先等はハローワーク

##### (4) 兵庫県国際交流協会委託事業「はっぴい・すくーる 神戸YWCA」（予定）

目的と内容：当事業は以下の3つのプログラムで構成される。

①ママの日本語クラス（内容：出産、育児に関する基礎日本語）

日本語を母語としない外国人（日本国籍も含む）の母親及び妊娠中の方を対象に、出産や育児、日本社会における子育てに関する基礎的な日本語学習の機会を提供する。同時に、日本語が不自由なため地域で孤立しがちな母親たちが互いの悩みや意見を交換し、支え合うセーフ・スペース及びネットワーク・スペースの確立を目指す。

②はっぴい・さぼーと（内容：学校教科学習のサポート）

日本語を母語としない外国人（日本国籍も含む）児童・生徒を対象に、学校の勉強に必要な科目学習のサポートを提供する。

③はっぴい・すくーる（内容：交流と情報交換）

「はっぴい・さぼーと」の受講生や修了生等の交流の場、居場所づくりを目指す。

対象者：①子育て中の外国人ママ

②③日本語を母語としない外国人（日本国籍も含む）児童・生徒

実施頻度（回数）：①ママの日本語：2回/月

②はっぴい・さぼーと：1回/週、毎週土曜日

③はっぴい・すくーる：1回/月、第2土曜日（原則）

実施場所：①神戸YWCA分室、賀川記念館（予定）

②③神戸YWCA本館

(5) 神戸YWCA学院奨学金事業・兵庫県国際交流協会委託事業

「勉強に役立つ日本語クラス」

目的：日本語を母語としない13歳～18歳までの外国人児童・生徒（日本国籍も含む）の生活日本語と教科日本語を指導する。

内容：日本語指導、教科日本語指導

対象者：日本語を母語としない13歳～18歳までの外国人児童・生徒（日本国籍も含む）

実施日時：2017年7月31日（月）～8月18日（金）（予定）

実施期間：3週間、5日/週 各日9:30～13:20

実施場所：神戸YWCA本館

(6) 文化庁委託事業「外国人生活者の自立生活に向けた日本語支援普及プロジェクト」（予定）

目的：阪神間の日本語が不自由な外国人生活者の地域での生活をサポートし、共に暮らす地域を実現するために日本語教育の普及を目的とする。神戸市の行政、外国人支援団体、日本語教育の専門家等外部団体と協力し、幅広く対象者を募集する。同時に、日本の地域住民に向けて「やさしい日本語」の普及を行なう。（予定）

内容：・運営委員会、中核メンバー会議（予定）

・「生活のための基礎日本語講座」（予定）

・「やさしい日本語」ワークショップ（予定）

・日本語学習者とともに、地域イベントへの参加（予定）

対象者：阪神間の日本語が不自由な外国人生活者、地域住民（予定）

実施期間：2017年5月～2018年3月（予定）

実施場所：本館、地域イベント会場、地域の会館（予定）

(7) 中央区地域福祉ネットワーク事業

「外国にルーツを持つ子どもの学習（日本語）支援」（予定）

目的：外国にルーツをもつ子どもたちが、自分の能力を発揮し、生き生きと暮らせるよう、日本語学習の機会のないまま渡日した外国にルーツを持つ子どもたちのための基礎日本語習得支援を行ない、さらに学校と家庭と地域を結ぶ、新たな居場所づくりを目指す。（予定）

内容：・基礎日本語学習支援クラスの実施（予定）

・子どもの交流プログラム（予定）

対象者：渡日間もない子どもで、日本語学習の機会がないか著しく不足した状態の、小学生から高校生の年齢にあたる子ども（予定）

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：神戸YWCA本館（予定）

(8) HSBCグループ・公益財団法人ひょうごコミュニティ財団助成事業「Project HEAT」

目的：外国にルーツを持ち経済的に困難状況にある子どもの教育、キャリア支援

内容：・個別相談（学習相談、進学相談、就労相談等）

・個別学習支援（日本語学習支援、教科学習支援）

・キャリア教育（職業人講話の実施、日本語能力試験受検補助）

対象者：中学生・高校生にあたる年齢の子ども

実施期間：(2017年1月)～12月

実施頻度(回数)：1回/年

実施場所：神戸YWCA本館

(9) 日本語能力試験対策講座

目的：日本語能力試験の対策

内容：日本語能力試験に対応した、効果的な学習方法を学ぶ。

対象者：N3～N1

実施日時：2017年5月～6月、10月～11月

実施期間：全8回程度、90分/回

実施頻度(回数)：2回/年

実施場所：神戸YWCA本館

(10) キリスト教関連日本語コース

目的：日本の教会で礼拝や説教を行なっている方向けの日本語、原稿添削、他

内容：日本語、礼拝・説教原稿日本語添削 他

対象者：中級者

実施日時、頻度(回数)：随時

(11) 技能実習生クラス

目的：技能実習生で来日した方が、企業で働き、日本でクラスために必要な日本語を学ぶ。

内容：文法、会話、発音、文字、等

対象者：初級者

実施日時、期間：随時

実施場所：神戸YWCA本館

## ■日本語教師養成コース

### 【活動方針・活動目標】

国際的な広い視野を持ちながら、地域社会のニーズにも対応して日本語を教えることのできる日本語教師を養成する。

### 【事業計画】

#### ①夏期日本語集中講座

目的：帝塚山学院大学、神戸女学院大学の実習の受け入れを行なう。

内容：帝塚山学院大学、神戸女学院大学の実習の受け入れ

実施日時：7月28日～8月4日(予定) ※7月27日準備

実施期間：7日間

実施頻度(回数)：1回/年

実施場所：神戸YWCA本館

備考：プレイスメントテストは7月8日(予定)に実施。

#### ②日本語ボランティア養成講座

目的：日本語ボランティアの入門講座

内容：日本語教育の考え方、教え方を講義・演習で学ぶ。

対象者：・日本語に興味がある方、日本語ボランティアをしてみたい方

・現在ボランティアをしているが教え方が分からない方等

実施日時：土曜日10:00～12:30 全5回

実施期間：①5月20日～6月24日(予定) ②10月14日～11月25日(予定)

実施頻度(回数)：2回/年

実施場所：神戸YWCA本館

備考：日本語コースのはっぴー・すくーる、はっぴー・さぼーと、ママの日本語などへのボランティア補充へつなげられるように取り組む。

## ■外国語コース

### 【活動方針・活動目標】

- ・国際理解の手段としての外国語を学ぶ場を提供する。
- ・国際理解、多文化共生を進めるプログラムを提供する。
- ・受講生のニーズに応えたクラス・プログラム運営に努める。

### 【事業計画】

### ①レギュラーコース

目的：国際相互理解のための外国語を学び、世界平和のために役立てる。

内容：英語（初級～中上級3クラス）、準中級ハングル（1クラス）

対象者：社会人

実施日時：火、水、木、土曜日（計4コマ）11:15～12:45、13:30～15:00、18:30～19:45

実施期間：年3学期制

実施頻度（回数）：各学期12週

実施場所：神戸YWCA会館

### ②プライベートコース

目的：個人のニーズに応じた語学学習をフレキシブルに提供する。

内容：英語、韓国語、中国語、スペイン語などのプライベートレッスン（10回で1クール）

対象者：子ども～成人

実施日時：学習者のニーズにあわせて日時・講師を選択

実施期間：随時

実施頻度（回数）：原則週1回（90分レッスン）

実施場所：神戸YWCA会館

### ③カスタムコース

目的：ニーズに合わせてクラスをカスタマイズする。3人以上で開講

内容：・All Together（海外帰国生など英語学習経験のある子どものための英語クラス。年少児～中学生対象、個々の希望に沿った形で英語を保持）

・シニア英会話（シニアの英会話クラス）

対象者：All Together（5歳～中学生）

シニア英会話（社会人）

実施日時：All Together：毎週土曜日（11:15～12:45、13:45～15:15、15:30～17:00の3クラス）

シニア英会話：毎週火曜日（10:30～12:00）

実施期間：年3学期制

実施頻度（回数）：All Together：春学期13回、秋学期13回、冬学期10回

シニア英会話：各学期12回

実施場所：神戸YWCA会館

### ④オフキャンパス

目的：質の高い語学教育を提供する。

内容：コープカルチャー宝塚（英語2クラス、ハングル3クラス）

兵庫県Dクラス（英会話1クラス）

対象者：社会人

実施日時：コープカルチャー宝塚：月曜日、木曜日

兵庫県Dクラス：木曜日

実施頻度（回数）：年30回程度

実施場所：コープカルチャー宝塚、兵庫県職員会館

### ⑤特別講座

目的：相互理解のための語学、語学を使ったワンランク上の学習を目指す。

内容：「英語で聴く！」シリーズ（様々なテーマの講座を英語で聴く）

対象者：社会人

実施日時：不定期

実施頻度（回数）：年1回程度

実施場所：神戸YWCA会館

## ■地域福祉コース

### 【活動方針・活動目標】

- ・地域福祉の向上を目指して、福祉人材養成及び啓発を行なう。
- ・介護・福祉の専門職のスキルアップ研修を企画実施する。
- ・市民の福祉力向上につながるプログラムを企画実施する。

### 【事業計画】

#### ①介護・福祉職スキルアップ研修

目的：介護・福祉職のスキルアップを目指す。

内容：未定



対象者：介護・福祉専門職、講座内容に関心のある人  
実施日時：未定  
実施頻度（回数）：4回 / 年程度  
実施場所：神戸YWCA本館

## ②地域福祉啓発プログラム

目的：市民の福祉力の向上に繋げることを目的とする。  
内容：未定  
対象者：一般市民  
実施頻度（回数）：1回 / 年  
実施場所：神戸YWCA本館

## ■文化教養コース

### 【活動方針・活動目標】

人々のエンパワーメントのために文化・教養の視点から支援する。

### 【事業計画】

#### ①ピアノ教室

目的：ピアノのレッスンを通して生涯学習として音楽を楽しむ。  
内容：受講者一人ひとりの目標やレベルに合わせる。  
対象者：初めての人、もう一度習いたい人、子どもから大人までレベルを問わない。  
実施日時：週1回または月2回（月曜コースのみ）  
実施場所：神戸YWCA分室

#### ②中国医療気功

目的：気候を学び、身体も心も健康になる。  
内容：実際に身体を用いての中国医療気功の学び  
対象者：一般  
実施日時：12回 / 年、第2火曜日 14:00～15:30

## V 活動共通事業

### ■キリスト教基盤部

#### 【活動方針・活動目標】

標語聖句が、具体的に会員に浸透するような働きを考える。

#### 【活動計画】

#### ①神戸YMCA / YWCA合同祈禱週

目的：世界中のYMCAとYWCAは、毎年11月の第2週目の日曜日を起点とする1週間を合同祈禱週とし、1904年以来毎年共に祈りの時を守っている。この1週間、YMCA / YWCA運動が、よりよい世界を実現するための基盤となる魂のビジョンを再確認する。

内容：・合同祈禱週礼拝  
・期間、YMCAとYWCA各自でプログラムを計画（1回～数回）

対象者：神戸YMCA会員、神戸YWCA会員及び一般

実施日時：11月14日（火）（予定）

実施期間：11月12日（日）～18日（土）（予定）

実施場所：神戸YWCA、神戸YMCA、その他

#### ②神戸YWCAクリスマス

目的：・会員がクリスマスの意味を学ぶ。  
・イエスの誕生の喜びを届け、共に祝う。

対象者：会員および一般

内容、日時：12月2日（土）（予定）

#### ③神戸市民クリスマス

目的：・クリスマスの喜びを知り、共に祈ることの大切さを確認する。  
・他のキリスト教団体との協働によるエキュメニカル運動を目指す。

内容：キャロリング、子どもプログラム、ほっとタイム、祈りと祝福のとき、青年のつどいなどのプログラムを予定

対象者：神戸市民

実施日時：12月15日（金）予定

実施場所：神戸栄光教会

備考：神戸市内及び近郊のキリスト教諸教会と神戸YMCA、神戸YWCAが協力して委員会を組織し、開催する。会場教会は持ち回り。

#### ④世界祈祷日

目的：世界祈祷日国際委員会が中心となり、世界中で教会女性達によって実施される。テーマにそって共に祈り合い、キリストの愛を世界に広める。世界祈祷日の献金は、式文作成国の女性たちの活動、また、国内外の女性たちのための活動に捧げられる。

内容：礼拝（礼拝内容企画の担当団体の持ち回り）

対象者：神戸阪神地区キリスト教各教会教派・団体メンバーおよび一般

実施日時：2018年3月2日（金）

実施場所：神戸聖愛教会（予定）

備考：1887年アメリカの女性たちが移住者や抑圧されている人達を忘れないために、世界祈祷日を始めた。その後2度の世界大戦を経験し、和解と平和を求める祈りへと教派を超えて広がった。

#### ⑤神戸YMCA / YWCAイースター早天礼拝

目的：神戸YMCA / YWCA会員とともにイースターの意味と喜びを知る。

内容：・分室においてイースターエッグを制作（神戸YWCA担当）

・イースター礼拝および交わりのひととき（YMCA / YWCAで礼拝役割分担あり）

対象者：神戸YMCA / YWCA会員、職員

実施日時：2017年4月16日（日）7時～8時（2016年度）

2018年4月1日（日）7時～8時（2017年度）

実施場所：東遊園地（雨天未定）

## ■讃美歌を歌おうかい

### 【活動方針・活動目標】

讃美歌に親しみ、共に楽しく歌う。

### 【活動計画】

目的：讃美歌に親しみ、共に楽しく歌う。

内容：讃美歌を歌いつぐ。

対象者：会員、一般

実施日時：毎月第1木曜日 15:00～16:00 \*ただし8月を除く

実施頻度（回数）：11回 / 年

実施場所：神戸YWCA本館

## ■聖書を読む会

### 【活動方針・活動目標】

聖書を読んでキリストの平和を学ぶ。

### 【活動計画】

目的：共に聖書を読んで、キリストの平和を学ぶ。

内容：共に聖書を読み、先生に解説していただき、話し合いのときをもつ。

対象者：会員、一般

実施日時：毎月第1木曜日午後 13:30～15:00 \*但し8月は除く

実施頻度（回数）：11回 / 年

実施場所：神戸YWCA本館

## ■会員委員会

### 【活動方針・活動目標】

・会員、会友、賛助員の現状を把握し、会費の管理を行なう。

・会員サービスの向上（誕生日カード、グリーティングカードの送付など）を図る。

### 【活動計画】

#### ①会費請求作業

目的：神戸YWCA会員の会費納入状況を把握して、未納年を知らせ、会費納入の推進を図る。

対象者：会員、会友

実施日時：2018年1月末に会費納入の現況を知らせる書類を会員、会友へ発送

実施場所：神戸YWCA本館

②賛助員のお願い発送作業

目的：賛助員の維持・拡大のため、賛助員継続のお願いの書類を発送する。

対象者：前年度賛助員

実施日時：2017年4月

実施場所：神戸YWCA本館

③会員サービスの向上

目的：神戸YWCAの仲間である全会員・会友に、神戸YWCAから親睦のメッセージを届ける。

内容：誕生日カード、グリーティングカード等の発送

対象者：会員、会友あるいはケアが必要な方

実施日時：随時

実施場所：神戸YWCA本館

## ■運営委員会

### 【活動方針・活動目標】

会員活動を活性化するため組織を見直す。

### 【活動計画】

#### ①運営委員会

目的：運営委員会の使命を果たすための議論と決定を行なう。

内容：会員活動関連、世界YWCA、日本YWCA、他市YWCA、他団体からの要請および連携等

対象者：運営委員

実施頻度（回数）：12回/年

実施場所：神戸YWCA会館

#### ②キックオフ・ミーティング&振り返りミーティング

目的：・部会、グループ運営のオリエンテーションおよび振り返り

・リーダーシップトレーニング

内容：<キックオフミーティング>

・日本YWCAおよび神戸YWCAの目的と組織概要、運営規約について確認

・各部、グループ活動の活動目標を確認

・一年をスタートするにあたっての規範作り

<振り返りミーティング>

・年度末、各活動をふりかえり励まし合う。

対象者：神戸YWCAで活動する会員、ボランティア

実施日時：2017年5月および2018年3月（予定）

実施期間：各1回ずつ/年

実施場所：神戸YWCA本館

#### ③会員のリーダーシップ養成を考える3市YWCA合同合宿

目的：・3市YWCA次世代運営委員および会員のリーダーシップ養成と会員研修、会員組織のあり方や協働の新しい形を模索する。

・3市YWCA会員同士の交流

内容：・運営委員会、実行委員会で「合同合宿」の実施。

・各YWCAの会員活動上の課題を分かち合い、知恵を出し合う。

・交流会

対象者：3市YWCAの運営委員、会員、理事

実施日時：2017年7月15日（土）～16日（日）

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：関西セミナーハウス

備考：日本YWCA支援事業「地域YWCAを主体とした活動」のひとつとして全国会員総会にて助成決定された。主担当は京都YWCA。ただし2018年度は神戸YWCAが実施担当。

#### ④第98回定期会員集会

目的：神戸YWCAの会員が主体的に組織運営にかかわること、ならびに会員の交流

内容：・2017年度の報告と2018年度計画の承認

・会員活動に関する変更事項や提案の確認と承認

- ・会員相互の交流、共有の場

対象者：会員（会友、その他希望者も参加可能。ただし議決権はない）

実施日時：2018年3月10日（土）

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：神戸YWCA本館

#### ⑤組織見直しのためのワークショップ

目的：組織の活性化

内容：神戸YWCAが社会にインパクトを与える活動を行なっていくための、組織のあり方の検討

対象者：会員全体および職員

実施日時：2017年秋ごろまでに1～2回

実施場所：未定

#### ⑥つながるプロジェクト

目的：会員のエンパワメントおよび情報交換

内容：会員同士が互いの活動を手軽に共有するシステムを構築することにより、会員活動全体のエンパワメントを図る。具体的にはメーリングリストやWEBの更なる活用を検討。

対象者：会員全体および職員

実施日時：未定

## VI 広報・ファンドレイジング

### ■機関紙編集部

#### 【活動方針・活動目標】

会員・会友・賛助員・寄付者・他市YWCA・神戸にある主なキリスト教会・関係団体はじめ、広く一般に神戸YWCAの活動を伝えるために機関紙を発行する。

#### 【活動計画】

##### ①神戸YWCA機関紙発行

目的：会員・会友・賛助員・寄付者・他市YWCA・神戸にある主なキリスト教会・関係ある他団体に広く神戸YWCAの活動を伝えるために機関紙を発行する。

内容：機関紙「神戸YWCA」の内容

1面 神戸YWCAの方針に沿ったオピニオン掲載（年3回程度外部の方に執筆を依頼）

2～3面 各部・グループの活動やイベントの予告報告記事、連載記事「たてごと」（神戸YWCA会員）、「わたしのいちまい」、「被災者支援プロジェクトだより」

4面 事業部関係のたより、神戸YWCAへのおさそい（イベント予告）、事務報告

発行部数：1,000部

サイズ：A3二つ折り

対象者：会員、会友、賛助員、寄付者、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会・関係他団体

実施頻度（回数）：6回/月、隔月に発行（4月、6月、8月、10月、12月、2月）

実施場所：神戸YWCA本館

備考：各号発行ごとに約4回の作業日

- ・企画ミーティング（紙面内容案）、原稿依頼状送付、原稿催促、レイアウト作業（担当職員）、執筆者礼状送付、生原稿チェック、原稿打ち込み、レイアウトチェック、最終校正、発送
- ・発送時に日本YWCA機関紙と神戸YWCAの各部・グループ主催のイベント・講演会のチラシを同封。

### ■理事会

#### 【活動方針・活動目標】

- ・将来の時代状況の変化を見据え、中長期的視点に立って事業課題を解決する。
- ・会員活動の活性化のために安定的な組織運営と各事業の有機的な連携を目指す。

#### 【活動計画】

- ・神戸YWCA保育園の運営を安定させる。
- ・まごの手の活動を推進し、新規事業に取り組む。

## ■フェスプロジェクト

### 【活動方針・活動目標】

- ・女性が自分らしく、いきいきと暮らすためのヒントを得られる。
- ・神戸YWCAの活動を知ってもらい、会員やボランティアメンバーを増やす。
- ・広く他団体とつながり開かれた活動にする。

### 【活動計画】

目的：社会を変革する活動として、エシカルファッション（人と地球にやさしいファッションの意。今回はそのうちリサイクル、フェアトレード、ハンドメイドなど）をテーマにし、参加者がその意味と意義、そして楽しみ方を知り、いつもと違う自分を発見するとともに、新しい仲間と出会うことを目的とする。

内容：・エシカル・ファッションショー  
・フリーマーケット/ワークショップ  
・カフェ など

対象者：主に女性を対象に、広く一般

実施日時：2017年6月（予定）

実施期間：10:30～16:00（予定）

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：神戸YWCA本館

## ■100周年記念事業準備委員会

### 【活動方針・活動目標】

2020年に100周年記念事業を実施する。その準備のため委員会を立ち上げる。先達の歩んできた歴史を振り返り、これから神戸YWCAが向かう道を見据えて、歩み出す時とする。

### 【活動計画】

目的：上記の通り

内容：神戸YWCAの100周年（2020年）に向けて記念事業を行なう。

2017年度は、

- ・100周年事業の内容検討および作業ロードマップづくり
- ・記念事業のひとつである冊子作りの準備開始（資料整理、聞き取り等）
- ・100周年記念募金について検討

実施日時、頻度など未定

## ■ファンドレイジング実行委員会

### 【活動方針・活動目標】

- ・会員活動の、持続可能なファンドレイジングの形を検討および実施する。
- ・年間にわたってファンドレイジングを企画、運営する。

### 【活動計画】

活動内容：①「秋のバザー」「分室バザー」およびそれ以外にファンドとなりうる活動の検討

②上記検討の上、その年度の目標額を達成する。

実施日時/場所：未定

## 神戸 YWCA

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10  
tel. 078-231-6201 fax. 078-231-6692  
e-mail: [office@kobe.ywca.or.jp](mailto:office@kobe.ywca.or.jp)  
[www.kobe.ywca.or.jp](http://www.kobe.ywca.or.jp)

## YWCA

(ワイ・ダブリュー・シー・エー  
(Young Women's Christian Association) は…

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語  
や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社  
会参画を進め、人権や健康や環境が守られ  
る平和な世界を実現する国際 NGO です。